

キッズ防災士誕生へ



舞鶴市に、市内最年少の防災士が誕生します。大切なのは、災害が発生した「後」ではなく「今」。私たち一人ひとりが防災への意識を高め、行動に移すことです。

今回、小学3年生で防災士の資格取得試験に合格した田中さんに、その思いと、私たちが今日からできる備えについて聞きました。

自主防災について考え始めたのは、大阪の親戚の家で令和6年能登半島地震を経験したことがきっかけでした。突然の揺れで、怖くてパニックになったことから「自分を守れるようになりたい」と思い、防災士養成講座を受けました。試験に向けた勉強では分からない言葉が多かったけれど、家族や先生に応援してもらい頑張ることができました。いろいろな知識を身に付けたことで、地震や台風などの災害が起こった時はどうすればいいのか、テレビで放送されていることがどういう意味なのか、分かるようになりました。今では、災害発生時の避難先や避難経路を家族と一緒に決めていきます。皆さんも災害が発生した時は慌てず「自分の命は自分で守る」ための行動を取ってほしいです。

新舞鶴小学校4年
田中 奈桜さん



災害用土のうを提供



大雨による家屋などへの浸水被害を軽減するため、市民の皆さんに災害用土のうを提供します。詳しくは、市ホームページで確認を。右コードからアクセス可。



開設期間

11月30日(日)まで(加佐公民館は10月31日(金)まで)

設置場所

- 大浦地区…平ちびっこ広場(旧平小学校跡地)
- 東・中地区…土木管理センター(市場地内)
- 西地区…西舞鶴駅東口駐車場
- 加佐地区…加佐公民館

対象 市内在住の人(事業所は除く)

提供物 土のう(1袋約10*₀)

提供方法 設置場所から、必要数を持ち帰る。不足している場合は、各自で備え付けの土のう袋、スコップで土のうを作り持ち帰る

問い合わせ先 土木課(☎66・1053)



特集「備えて地域を強く」が合言葉!



避難所運営

いよいよ出水期を迎えます。令和5年8月に舞鶴市を襲った台風7号は、床上浸水や土砂崩れなど、甚大な被害をもたらしました。全国では令和6年能登半島地震、そして今年も各地で林野火災が発生するなど、自然の脅威は決して他人ごとではありません。「まさか、私の地域に限って」「自分だけは大丈夫」という油断が、いざという時に大きな代償を払うことになりかねません。特に近年、頻発している気候変動による影響も災害のリスクを高めています。出水期を迎える今こそ、私たちは過去の災害から学び「いつ」「どこで」「何が」起こるか分からない未来に備える必要があります。災害を「自分ごと」として考え、大切な家族や地域を守るために、今できることから始めましょう。

《危機管理・防災課、消防本部予防課》

災害情報をいち早くキャッチする

舞鶴市では、災害情報や防災情報を警戒レベルに応じて、お知らせします。特に、警戒レベル3になると「高齢者等避難」となり、避難に時間のかかる高齢者などは避難を開始し、そのほかの人たちも避難の準備を行い、早め早め行動しましょう。災害時には、市ホームページのほか、防災アプリでもお知らせしま



す。「警戒レベル3」以上の発令時は、次の方法でお知らせします。

- 防災行政無線
- まいづるメール配信サービス
- ラジオ(FMまいづる)
- テレビのdボタン

災害が発生しても焦らない

災害が発生すると、パニックになり、冷静に行動ができなくなる可能性があります。あらかじめ、持つていくものや、避難する経路・場所を把握しておきましょう。舞鶴市では、自主避難所や拠点避難所などを市ホームページで公開しています。下コードからアクセス可。



このほか、自分の住んでいる地域にどのような災害リスクがあるかを、ハザードマップで事前に確認しておきましょう。

今からできること

いつ起こるか分からない災害から身を守るためには、日頃からの備えが何よりも重要です。一人ひとりが防災への意識を高め、地域全体で協力して自主防災に取り組むことが、被害の軽減につながります。

自主防災組織は、災害発生時に住民が主体となり、

それぞれの役割分担に基づいて避難誘導や情報収集・伝達などを行うことで、迅速かつ的確な対応を目指しています。こうした自主的な防災活動に取り組む地域に対し、舞鶴市では、次の支援を行っています。

支援内容

- 訓練計画の作成サポート
- 避難訓練や救出救護訓練の支援
- 地域の防災リーダーの育成
- 地域の特性に合わせた防災タイムラインの作成支援

「自分の地域では何ができるのか」「何から始めていいかわからない」とお悩みでしたら、まずは連絡してください。今からできる防災を一緒に考えましょう。

【問い合わせ先】危機管理・防災課(☎66・1089)、消防本部予防課(☎66・1191)